八幡平をもっと楽しむためのフリーマガジン

ハチクラ

2019. vol.23
Take Free

ステキな八幡平の情報発信をする倶楽部

はたらくお兄さん

09 地域おこし協力隊の「気になる八幡平」　10 八幡平に生きる人
12 大更・平舘あっちこっち　14 ハチクラ通信　16 ビッキーと行く八幡平

■ 八幡平市平笠24-1-40
■ TEL 0195-76-5332
■ 営業時間／8:30～17:00
■ 定休日／日曜、祝日

雪国の安全を守る

双葉重車輌株式会社　取締役　工藤功貴さん

冬を迎える前に、整備を行うために除雪車が持ち込まれる。整備には1台につき、1～2週間かかるという。

冬は間近に除雪車の整備・修理

「双葉重車輌」は、冬の八幡平市には欠かせないロータリー除雪車や除雪トラック、凍結防止剤散布車などの特殊車輌の販売や整備などを行う会社である。工藤功貴さんは車輌整備担当として働いている。

「大学卒業後、自動車販売会社で営業職として勤務してから、2008年(平成20)に双葉重車輌に入社しました。入ったその日から、部品の配達まわり。当時の上司に部品の品番から仕様まで叩き込まれました」

そのおかげで、さまざまなことを覚えた。そして、「お客さまが何を求めているのか」を常に考えるようになったと話す。

取締役に就任した今は「社員が誇れる会社、地元の子が就職したいと思う会社にしたい」と思っている。そのため、高い技術力を持ち、付加価値のある会社にすべく注力している。

冬に備えて整備を待つロータリー除雪車。

雪を掻き込むリボンスクリュー。

はたらくお兄さん

八幡平市の産業の発展を目指している商工会。

その中でも商工会青年部は、次世代の事業の担い手が集う。

青年部に所属している彼らは、どのようなことを考えて、働いているのだろうか。

入社してから、設計図の見方も覚えた。

地上から約2メートルの高さにある除雪車の運転席。

お客さま第一の家づくり

おれんち® 有限会社佐々木建設
代表取締役社長　佐々木慶太さん

「お客さま第一に、楽しむ家づくりを提案しています」と佐々木さん。

八幡平市の自然景観に調和した家づくりを大切にしている。

■ 八幡平市大更20-36　■ TEL 0196-76-3142　■ 営業時間／8:00～18:00　■ 定休日／土・日曜、祝日

自然景観に調和した長く住める家を

八幡平市周辺で住宅や店舗の設計・施工・管理、リフォームを手がける「おれんち® 佐々木建設」。2代目の佐々木慶太さんが手がける住宅は、流行と最新設備を取り入れたおしゃれなものだが、「がんばった感」がなく、心地よい雰囲気に包まれている。佐々木さんは「自分は『おれんち風味』と呼んでいるんですけど」と笑う。

家を建てるときは、毎回「おれんち（自分の家）」を建てる気持ちで取り組む。情報があふれているいま、施主も勉強しているので、互いに勉強し提案し合いながら家づくりを行う。

「その時に大切なのは、お客さまも自分たちも楽しみながらつくるということ。だから、愛着が湧き、引き渡し時は息子を婿に出す気分になってしまう」

これからも家づくりを通して八幡平を楽しくしたいと話す。

地域を元気にするために

株式会社ナカムラ ビジネスホテル西根　代表取締役
八幡平市商工会青年部部長　橋本敏さん

職場のみならず地域を活性化したい

橋本敏さんが大更駅前にある「ビジネスホテル西根」の経営を前経営者から引き継いだのが昨年8月のこと。1年の間に客室を改装し、インターネット環境を整備し、食事処を居酒屋「8～Hachi～」として再開した。多方面から見直したこともあり、宿泊客が増えてきている。

橋本さんは、今年4月から八幡平市商工会青年部部長も務めている。そして、感じるのは、「職場を見直すだけでは、地域の発展につながらない」ということ。

「青年部の活動を観光やスポーツにも広げ、会社と会社、人と人をつなげ、地域を活性化していかなければならないと思うのです」

次世代の担い手を育成する青年部としても、地域としても、良いほうに進みたい。そのためにできることは何でも挑戦していきたいと考えている。

■ 八幡平市大更25-128-15　■ TEL 0195-75-1800
食堂×酒場「8～Hachi～」
営業時間／18:00～21:00　定休日／日曜

旅行や長期滞在に最適のツインルーム。

市民の健康を守る

患者一人ひとりに合った治療方法を提案して、処置を行う。

佐藤歯科医院
院長・歯科医師　**佐藤史尚**さん

スタッフ研修では、市民の健康、幸福などについても話し合う。

インプラントも行っており、診査・診断をしっかりと行い、治療計画を立てて進める。

■ 八幡平市大更22-162　■ TEL 0195-76-2154
■ 診療時間／9:00～12:00・14:00～18:00、
土曜9:00～12:00（月1回18:00まで診療）
■ 休診日／木・日曜、祝日（平日に祝日がある場合は木曜を振替で診療）

歯科医療の分野から市民の幸福を願う

佐藤史尚さんは、歯科医師の臨床研修を終え、実家に戻った4カ月後に先代である父親が亡くなり、すぐに院長として治療を始めたという。「かつて当院で勤務していた先生や母校の先生に協力していただきながらも、必死でした」と話す。

当時も今も変わらないのは、「患者さんからいろいろと学ばせてもらおう」という気持ち。患者とのコミュニケーションを大切にしながら、より良い治療法を提案する姿勢を取っている。そして、患者のQOL向上に貢献し、スタッフの物心両面の幸福追求と、社会の繁栄に寄与することを目指している。

「高齢化が進むいま、今後は在宅治療にも積極的に携わっていきたいと考えています」

歯科治療の分野から市民の健康を考える若き歯科医師の活動にこれからも注目したい。

2007年（平成19）8月、
2代目院長として、
亡父の跡を継いだ。

安代りんどうを全国へ

荒沢運送有限会社　取締役　小船清孝さん

日本一の生産量を誇る安代りんどうを全国へ。安全輸送を心がけている。

各地区にある集荷場からリンドウを集め、出荷場へ運ぶ。

■ 八幡平市清水97-2
■ TEL 0195-72-2331
■ 営業時間／8:00～17:30
■ 定休日／日曜

輸送を通して八幡平と全国をつなぐ

朝8時、JA新いわて安代花き集荷場に「荒沢運送」のトラックから市内各地にある集荷場から集めた安代りんどうの段ボール箱が降ろされる。

「ここで、農協の職員が花のランクごと、出荷先ごとに分別します。そして、昼前に再度、トラックに積み込み、全国へ向けて出発します」と小船清孝さんは説明する。

荒沢運送は、小船さんが生まれる前から安代りんどうの輸送に携わっている。荷台に『安代りんどう』と書かれているため、関東を走っていると、岩手の出身者に「懐かしい」と声をかけられることも。

「だから、安全・確実に運ばなければと身が引き締まります」

夏から秋にかけて安代りんどうは最盛期を迎え、1年で一番忙しい。八幡平と全国をつなぐ顔として、今日も走っている。

地域おこし協力隊の気になる八幡平

八幡平市の各エリアで活動している地域おこし協力隊。
彼らが感じたまちの魅力、
皆さんに勧めたいものなどを紹介。

巡行を待つ山車。

町内を巡行する出車。囃子に誘われ、人々が集まる。

笛でも参加した筆者。

第2回 大更編

太鼓も笛も！ 山車巡行に参加「八坂神社例大祭」

文・写真／福田光希

2019年4月から八幡平市大更に住み始めました。

大更のお祭りに「八坂神社例大祭」があります。今回、巡行する山車を引くのはもちろん太鼓役と、志願した笛役で参加しました。

練習を積み重ねての本番。前日含め2日間、一日じゅう歩いてまわり大変でしたが、お祭りを率いる方々の苦労を知ることができ、今度からお祭りを見るときは、ありがたみがひとつ違って見られそうです。市外から来た私が、早くも山車に乗って、その音色で皆を笑顔にしていると思うと、喜びと感謝がしみじみあふれてくるようでした。来年は、行けなかった出店も楽しみたいです。

■ 八坂神社例大祭

7月14日に前夜祭、15日に例大祭が行われる。八坂神社の御祭神は素戔嗚尊とし、令和2年に創建300年を迎えるといわれる。

ふくだ・みづき

福島県出身。都会で働くフリーランスが八幡平市に来て観光ポスターをつくる企画に参加したのをきっかけに地域おこし協力隊になり移住。

八幡平に生きる人

八幡平には、いろんな人がいて、いろんなことを考えている。共通するのは、「ここって、いいまちだよね」。暮らしてこそわかる、八幡平の魅力とは――。

誕生日や各種お祝い、お悔やみ、お供えなどのフラワーギフトも行っている。籠盛やアレンジメントにも対応。

#24

周囲に育ててもらった感謝の想いを花で返す

小林生花店 小林淳さん

八幡平市平舘にある「小林生花店」の始まりは、約80年前までさかのぼる。小林淳さんの曽祖母が花を仕入れ、リアカーを引いて売り歩いたのが原点であり、八幡平市内で初めての生花店という。現在は、両親と共に店舗兼自宅で、切り花から鉢物、アレンジメントまで手がけている。

小林さんが生花店を手伝い始めたのは8年前。その直前までは自衛隊に勤務し、東日本大震災では沿岸地域に派遣され、復旧支援活動を行った。

「意外と思われるかもしれませんが、花屋は重労働で、自衛隊で鍛えられた体力が役立っています。また花屋は細かい作業も多く、それについては高校卒業後に自動車メーカーで行っていた塗装作業が役立っていますね。塗装作業は1ミクロン単位の仕事のため、目が鍛えられるのです」

話しながらも、小林さんは次々と花を束ねていく。その先には、子どもの頃に描いた父親と花の絵が貼られている。

「高校の頃、花に興味がなかったのです。しかし、花屋を始めてみると『花屋の息子だったんだな』と感じることがあるのです。花一つひとつがかわいいし、アレンジメントがきれいに決まるとうれしいですし」

花を扱いながら日々思うのは、「お客さまや周囲の人に育ててもらっているという感謝の想い」と話す。花束の注文が入ると、その人のことを考えて花を選び、準備をする。

「花は人を幸せにする。だから、自分が日々やっていることは、人を幸せにするための準備の時間と考えています。花のポテンシャルを最大限に生かすために管理し、花束を作る。そのためにも、自分の心も体調も調えておかなければならないと思っています」

瑞々しい切り花が並ぶ作業場には、5歳当時の小林さんが描いた働くお父さんの絵が飾られている。

法事や墓参用の仏花も取り扱う。「仏花は正面から見てボリュームがあるように作ります」

こばやし じゅん
1982年（昭和57）、八幡平市（旧西根町）生まれ。盛岡北高卒業後、自動車メーカーと自衛隊を経て、小林生花店入社。

■ 小林生花店
八幡平市平舘8-58-1
TEL 0195-74-2332
営業時間／8:00〜17:00
定休日／1月1日

大更・平舘 あっちこっち

八幡平のおいしい店を探して

八幡平市の中心である
大更エリアから
田園地帯が広がる平舘エリアへ。
美味を求めて食べ歩き。

本誌で掲載した値段等のデータは、2019年9月10日現在のものです。10月1日以降、変更となる場合があります。

❶ GC-8（ガレージカフェ八幡平）

バーボンのハイボールと一緒に味わいたい「タイヤピザ ぶりじすとん（1,300円・税別）」。

ユニークな名前がついた料理が多く、中には「タイヤピザ」というものも！「タイヤピザ ぶりじすとん」は、ピザの中央にスモークチキンや照り焼きソースが乗り、外側にはイカスミが塗られている。そのほか「タイヤピザぐっどいやー」などもある。

■ 八幡平市大更23-100-1 ■ TEL 0195-78-8817
■ 営業時間／11:00～14:00、18:00～24:00
■ 定休日／不定休（主に水曜）

❷ 寿司御食事処きよせ

メインのほかに、小鉢やデザートが付く「天麩羅と鮨御膳（1,800円・税別）」。

衣がサクッとした揚げたての天ぷら、握りたての寿司が味わえる「きよせ」。そのおいしさを楽しめるのが「天麩羅と鮨御膳」だ。そのほか、「厚焼き玉子」「唐揚げ」などの一品料理も充実。酒席の締めには「天麩羅蕎麦」がおすすめ。

■ 八幡平市大更25-192-6 ■ TEL 0195-76-3479
■ 営業時間／17:00～23:00 ■ 定休日／不定休

❸ 食堂レオス

「タコライス」は、スープ・サラダ付きで（800円・税込）。

スパイスが効いたたっぷりの合挽き肉、トマト、アボカド、レタスの上にトルティーヤチップスをトッピングした「タコライス」。今春、ランチメニューに登場して以来、幅広い客層に好評。味の決め手は、ピリ辛のサルサソース。人気のひと皿をお試しあれ！

■ 八幡平市大更25-68-1 ■ TEL 0195-75-1087
■ 営業時間／11:00～21:00（フード20:00LO・ドリンク20:30LO）、日曜11:00～16:00（15:00LO）
■ 定休日／月曜

❹ たかはし食堂

ネタの内容と数によって変わる「海鮮丼」。写真は「松（1,550円・税込）」。

寿司、和食、割烹、宴会料理、仕出し料理に対応する「たかはし」。系列の鮮魚店から仕入れた新鮮な魚介を使った「海鮮丼」や寿司などが好評。旬を大事にするため、使用する魚介は日によって変わる。大切な人をもてなしたいときに使いたい1軒である。

■ 八幡平市平舘25-47-6 ■ TEL 0195-74-2232
■ 営業時間／11:00～14:00、17:00～21:00
■ 定休日／月曜

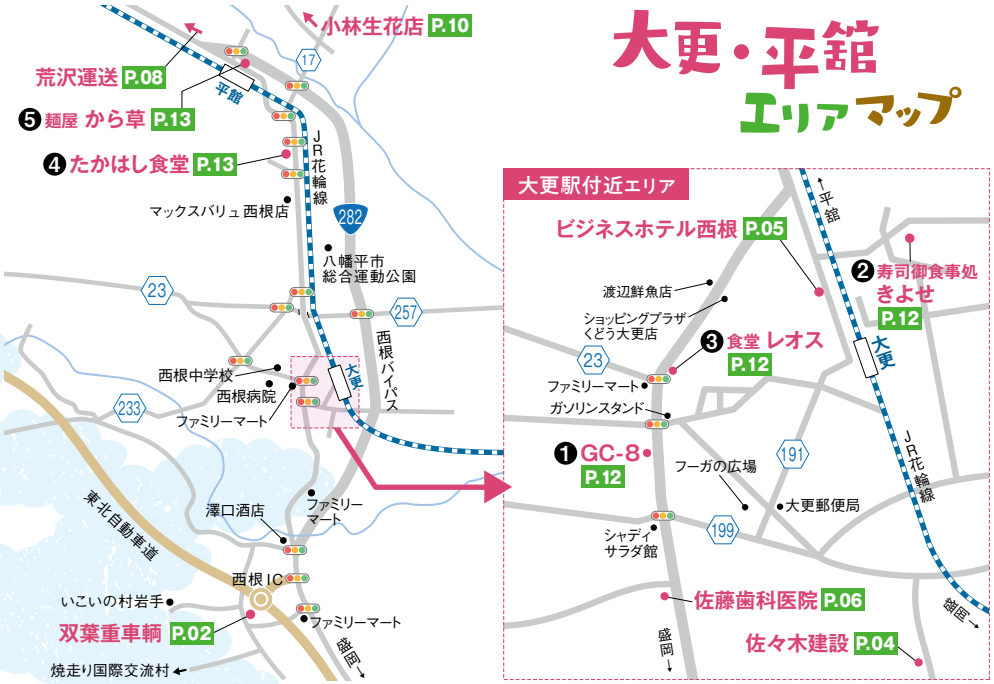
❺ 麺屋 から草

定番は「から草ラーメン」。鶏と魚介を煮込んだスープにトビウオ・カツオ・煮干しの3種類の魚粉を加えたスープが絶品。店内の工房で打った麺との絡みもよい。平日にはお得なイベントを行っているので、ツイッター（@t_karakusa）のチェックを！

■ 八幡平市平舘18-2-3
■ TEL なし
■ 営業時間／11:00～15:00
■ 定休日／不定休

「から草ラーメン」は、並・中が800円、大が900円（全て税込）。

大更・平舘 エリアマップ



読者の声

ハチクラ22号に寄せられた読者からのコメントを紹介。

●アルパカのお尻がキュート！　さっそく「サラダファーム」に行ってきました。（八幡平市　K・M）

●「岩手山SA」の「いわて山メロンパン」がとても気になっています。（秋田県　K・N）

●ホテルに宿泊したとき、地元のことを知りたくて「ハチクラ」を手に取りました。「岩手山麓あっちこっち」の「澤口酒店」で日本酒を購入し、実家に送りました。21号に掲載された「やきとり重兵衛」にも行き、楽しく過ごしました。（東京都　N・O）

●いつも「ビッキー」をチェックしています。今回はイチオシでかわいいです。（八幡平市　Y・S）

●八幡平には温泉もおいしい食べ物も自然もあって大好きです。これからも「ハチクラ」で情報をゲットして、楽しみたいと思います。無料で、この情報量はすばらしいので続けてほしいです。（滝沢市　A・N）

Just listen!

会員募集中！

「ハチクラFANCLUB」は公式ファンクラブとして、ハチクラの活動を応援することを目的にした、ハチクラファンのためにメンバーを募集します。ハチクラの活動を応援しようという方ならどなたでも加入できます。

■ 入会費・年会費は無料

■ 特典

❶ハチクラの最新号やバックナンバーをお手元にお届けします。
❷ハチクラツアーなどのイベントをご案内します。
❸ハチクラグッズの企画がある場合に先行予約などを受け付けます。

■ 入会方法

希望の方は、メールでのみ受け付けます。
件名に「ハチクラメンバー希望」、メール本文に住所、氏名、年齢を記入し、送信してください。
確認後、２～３日中にメールを返信します。

送信先　hachikurafan8@gmail.com

back number

バックナンバーのご案内

「ハチクラ」バックナンバーのお求めは……
下記までご連絡ください。
送料のご負担をお願いいたします。

連絡先

八幡平市商工会
TEL 0195-76-2040
（受付時間／平日9:00～17:00）

hachikura stay

「ハチクラStay」公開中！

八幡平をもっと楽しむための体験型プラン「ハチクラstay」が始まりました。ハチクラが紹介する魅力ある自然や風景、暮らしや人に触れながらステキな旅をしてみませんか。

コーディネーター／イーハトーヴォ安比高原自然学校
問い合わせ先／トラベル・リンク株式会社

http://travel-link.jp/archives/11281

「ハチクラ」は、
八幡平市商工会ホームページでもご覧いただけます。

ハチクラ vol.23 読者アンケート

今号の「ハチクラ」はいかがでしたか？
今後、充実した内容にするため、
皆さまの声をお聞かせください。

問１
「ハチクラ」をどこで入手しましたか？

問２
本誌を入手した動機は何ですか？（複数回答可）
1　表紙に惹かれたから
2　内容がおもしろそうだから
3　八幡平市の観光に興味があったから
4　地元の情報を知りたかったから
5　無料だったから

問３
今号の記事でおもしろかったものを挙げてください
（複数回答可）
1　特集「はたらくお兄さん」
2　地域おこし協力隊の「気になる八幡平」
3　八幡平に生きる人
4　大更・平舘あっちこっち
5　ハチクラ通信（読者の声・プレゼント）
6　ビッキーと行く八幡平

問４
「ハチクラ」へのご感想・ご意見をお書きください

プレゼント

本ページのアンケートに回答してくださった方に抽選でプレゼント！
ふるって応募してください。

八幡平商工会青年部員の店
食事券（1,000円分）
12名様（各店２名様）

ご希望の店をアンケートにご記入ください。
●GC-8　●きよせ　●食堂レオス　●たかはし食堂
●麺屋から草　●８～Hachi～
■有効期限は／2019年12月1日（日）～2020年2月29日（土）

「八幡平スタンプラリー2019」開催中！

八幡平市内のグルメを味わい、
スタンプを集めよう。
冊子は参加店舗でご入手を。

■ 開催期間・応募締切
2020年1月31日（金）まで

次号のハチクラvol.24は
2019年11月28日発行予定

八幡平をもっと
楽しむためのフリーマガジン ハチクラ

2019.Vol.23　令和元年9月20日発行

企画・発行・問い合せ先　八幡平市商工会
岩手県八幡平市大更35-63-85　TEL 0195-76-2040
http://www.shokokai.com/hachimantai/

印刷所　川口印刷工業株式会社

■本誌に掲載している情報は、2019年9月10日現在のものです。発行後のデータ等が変更になっている場合があります。あらかじめご了承ください。
■本誌掲載の記事・写真等の無断掲載を禁止します。

プレゼント＆アンケートの送り先

官製はがきに以下のことを記入し、ご応募ください。
FAXでも応募OK!

❶ ご希望のプレゼント（ご希望の店名をご記入下さい）
❷ アンケートの回答
❸ 住所・氏名・年齢・電話番号

■ 送り先
〒028-7111　岩手県八幡平市大更35-63-85
八幡平市商工会「ハチクラ」係
FAX 0195-76-2145

■ 応募締切
2019年11月15日（金）当日消印有効

当選は商品の発送をもって代えさせていただきます。
今回ご記入いただいた個人情報は、八幡平市商工会の個人情報保護方針に基づき、責任をもって管理します。本人の同意を得ずに第三者に開示することはありません。

ハチカラ
八幡平をもっと楽しむためのフリーマガジン　2019. Vol.23　令和元年9月20日発行　発行：八幡平市商工会

ビッキーと行く 八幡平

「撮影を忘れちゃう美しさ」

撮影地／八幡平

撮影
三浦 学
WILDGRAPE FARM・八幡平山ぶどう農園代表

だんだんと秋めいてきた八幡平では、早朝の雲海発生率が上がってきたのでビッキーも早起きして見に行ってきました！　山にいるのに、まるでほんとの海のような雲を見て、大興奮で撮影するのも忘れちゃいました。

●ビッキーとは、八幡平市の非公認マスコットキャラクター。
その正体は、樹上で暮らす森の住人・モリアオガエル。
「大揚沼とモリアオガエル」は国指定の天然記念物です。

Take Free